

学 科	作業療法士学科	科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	整形外科科学	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	夜間部2年	学期及び曜時限	後期	教室名	802
担 当 教 員	岩槻 厚				
実務経験と その関連資格	作業療法士 身体領域で整形外科疾患、脳血管疾患、関節リウマチなどの作業療法を20年担当後、老年期領域の作業療法に従事している。 手の外傷・関節リウマチ・疼痛の作業療法に関する学会発表歴等がある。				
《授業科目における学習内容》					
運動器官を構成する骨、軟骨、筋、靱帯、神経などの疾病・外傷の病態と治療、その基礎となる知識について理解を深める。					
《成績評価の方法と基準》					
定期試験:100%(予定) 授業態度によっては減点することがあります。					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
・主として、自己作成の配布資料 ・標準整形外科科学(第15版)、または標準理学療法学・作業療法学(整形外科科学 第5版)					
《授業外における学習方法》					
・配布資料・教科書の予習・復習 ・事前学習課題の遂行・提出					
《履修に当たっての留意点》					
整形外科科学・解剖学・生理学・運動学などに苦手意識のある人もおられると思いますが、どんな疾患でも基礎の理解なくして適切な作業療法を実践することはできません。時間がかかっても基本をしっかりと理解できるように取り組んでください。					
授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	整形外科疾患を診るために何が必要となるか理解する	配布資料 標準整形外科科学(第15版)または、標準理学療法学・作業療法学(整形外科科学 第4版)	配布資料 標準整形外科科学(第15版)または、標準理学療法学・作業療法学(整形外科科学 第4版)	
	各コマにおける授業予定	オリエンテーション 整形外科疾患を診るためのポイント			
第2回	授業を通じての到達目標	骨の構造、骨折と骨折後の治療目標と治療法、治癒過程について理解する	配布資料 標準整形外科科学(第15版)または、標準理学療法学・作業療法学(整形外科科学 第4版)	配布資料 標準整形外科科学(第15版)または、標準理学療法学・作業療法学(整形外科科学 第4版)	
	各コマにおける授業予定	骨折の治療とその基礎(その1)			
第3回	授業を通じての到達目標	骨の構造、骨折と骨折後の治療目標と治療法、治癒過程について理解する	配布資料 標準整形外科科学(第15版)または、標準理学療法学・作業療法学(整形外科科学 第4版)	配布資料 標準整形外科科学(第15版)または、標準理学療法学・作業療法学(整形外科科学 第4版)	
	各コマにおける授業予定	骨折の治療とその基礎(その2)			
第4回	授業を通じての到達目標	高齢者の心身の特徴と、高齢者に起こりやすい骨折とその要因について理解する	配布資料 標準整形外科科学(第15版)または、標準理学療法学・作業療法学(整形外科科学 第4版)	配布資料 標準整形外科科学(第15版)または、標準理学療法学・作業療法学(整形外科科学 第4版)	
	各コマにおける授業予定	高齢者に起こりやすい骨折			
第5回	授業を通じての到達目標	手関節の構造とその疾患を理解する	配布資料 標準整形外科科学(第15版)または、標準理学療法学・作業療法学(整形外科科学 第4版)	配布資料 標準整形外科科学(第15版)または、標準理学療法学・作業療法学(整形外科科学 第4版)	
	各コマにおける授業予定	手関節			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第 6 回	授業を通じての到達目標	作業分析・動作分析・運動分析の違いが分かる	教科書	(予習課題)事前に参考資料もしくは授業のテーマに関する文献を読んでおく。
	各コマにおける授業予定	各工程に分けて運動を分析する		
第 7 回	授業を通じての到達目標	各部位における運動方向が分かる	教科書	(予習課題)事前に参考資料もしくは授業のテーマに関する文献を読んでおく。
	各コマにおける授業予定	各関節部位に分けて運動を分析する		
第 8 回	授業を通じての到達目標	動画から疾患の特徴に応じた動きが見れる	教科書	(予習課題)事前に参考資料もしくは授業のテーマに関する文献を読んでおく。
	各コマにおける授業予定	グループワークを通じて動画から特徴的な動きを確認し、記載する		
第 9 回	授業を通じての到達目標	疾患に応じた動きを記載でき、MTDLPシート・SOAPなどにまとめる	教科書	(予習課題)事前に参考資料もしくは授業のテーマに関する文献を読んでおく。
	各コマにおける授業予定	ワークシートを使用してまとめる		
第 1 0 回	授業を通じての到達目標	他グループの発表を通じて、疾患の特徴的な動作について理解を深める	教科書	(予習課題)事前に参考資料もしくは授業のテーマに関する文献を読んでおく。
	各コマにおける授業予定	まとめ上げたシートの内容を発表する		
第 1 1 回	授業を通じての到達目標	動画から疾患の特徴に応じた動きが見れる ②	教科書	(予習課題)事前に参考資料もしくは授業のテーマに関する文献を読んでおく。
	各コマにおける授業予定	グループワークを通じて動画から特徴的な動きを確認し、記載する ②		
第 1 2 回	授業を通じての到達目標	疾患に応じた動きを記載でき、MTDLPシート・SOAPなどにまとめる ②	教科書	(予習課題)事前に参考資料もしくは授業のテーマに関する文献を読んでおく。
	各コマにおける授業予定	ワークシートを使用してまとめる ②		
第 1 3 回	授業を通じての到達目標	他グループの発表を通じて、疾患の特徴的な動作について理解を深める ②	教科書	(予習課題)事前に参考資料もしくは授業のテーマに関する文献を読んでおく。
	各コマにおける授業予定	まとめ上げたシートの内容を発表する ②		
第 1 4 回	授業を通じての到達目標	動画から疾患の特徴に応じた動きが見れる ③	教科書	(予習課題)事前に参考資料もしくは授業のテーマに関する文献を読んでおく。
	各コマにおける授業予定	グループワークを通じて動画から特徴的な動きを確認し、記載する ③		
第 1 5 回	授業を通じての到達目標	他グループの発表を通じて、疾患の特徴的な動作について理解を深める ③	教科書	(予習課題)事前に参考資料もしくは授業のテーマに関する文献を読んでおく。
	各コマにおける授業予定	まとめ上げたシートの内容を発表する ③		